

# 地域年金展開事業【和歌山県】

令和7年1月

和歌山東年金事務所  
(和歌山県代表事務所)



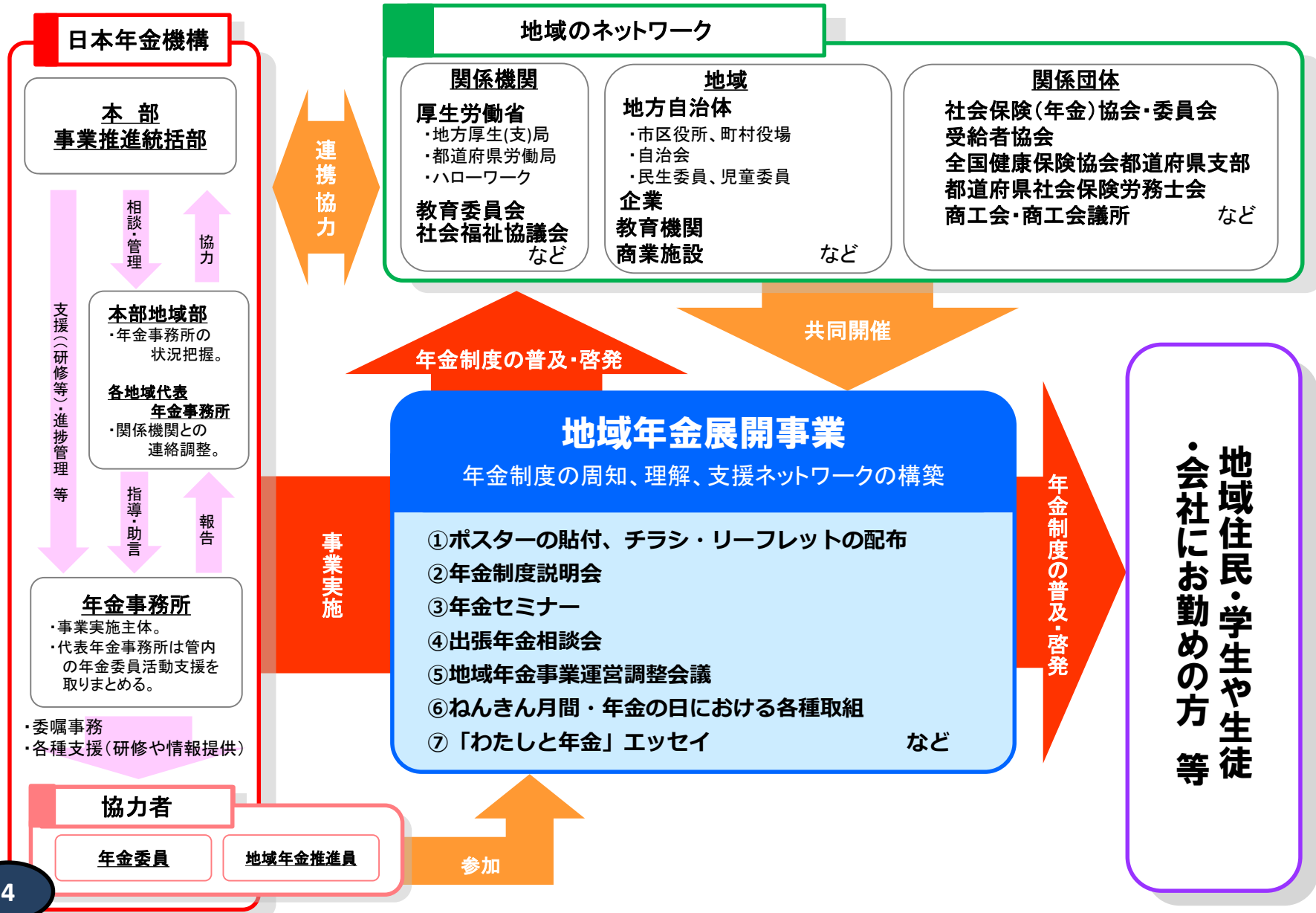
# 【目次】

- |                            |             |
|----------------------------|-------------|
| 1. 地域年金展開事業の概要             | P. 3 ~ P. 5 |
| 2. 令和5年度事業実施結果             | P. 6 ~ P.17 |
| 3. 令和6年度事業実施経過(令和6年12月末現在) | P.18 ~ P.27 |
| 4. 令和7年度事業計画(案)            | P.28 ~ P.37 |
| 5. 参考「わたしと年金」エッセイの募集       | P.38 ~ P.39 |



# 1. 地域年金展開事業の概要

# 1. 地域年金展開事業の概要 (1/2)



# 1. 地域年金展開事業の概要 (2/2)

## 地域年金展開事業の主な取組

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

### 《本来の取組内容》

#### 地域連携事業

- ・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。
- ・市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

#### 年金セミナー事業

- ・職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。
- ・大学での年金相談・学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

#### 地域相談事業

- ・年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

#### 年金委員活動支援事業

- ・年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

#### 地域年金事業運営調整会議

- ・公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関職員等を委員として都道府県単位に設置。

## 2. 令和5年度事業実施結果


# ○地域連携事業 (1/2)

R5年度

計画		実績	総括及び課題
市町村	<ul style="list-style-type: none"> <li>①窓口へのポスター掲示等</li> <li>②広報誌への記事掲載</li> <li>③職員への年金制度説明会</li> <li>④その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市町村の窓口へ法律改正等のポスター掲示及びリーフレット等の配置</li> <li>②市町村広報誌に掲載する年金に関する記事の提供(奇数月)</li> <li>③市町村担当者(5月、6月、11月、12月) ・和歌山東4回、和歌山西4回、田辺4回</li> <li>④民生委員への年金制度説明会 ・田辺 4回実施(美浜町、白浜町、印南町、すさみ町の民生委員)</li> </ul>	<p><b>【総括】</b> ねんきんネット利用案内に関するポスター・リーフレット、年金に関するエッセイ募集等を市町村、社会保険労務士会、社会保険協会等へ協力依頼を実施した。 また、要請のある企業・団体等に対して、講師派遣を行うとともに、退職にかかるセミナーや制度改正等の説明会は、戸別訪問等による説明を実施した。</p>
社会保険労務士会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①広報誌への記事掲載</li> <li>②研修会への講師派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会保険労務士会発行の広報誌へ年金に関する記事を掲載</li> <li>②社会保険労務士会主催の研修会への講師派遣</li> </ul>	
社会保険協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①広報誌への記事掲載</li> <li>②研修会への講師派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会保険協会発行の広報誌へ年金に関する記事を掲載</li> <li>②社会保険協会主催の研修会への講師派遣</li> </ul>	

# ○地域連携事業 (2/2)

R5年度

計画		実績	総括及び課題
全国健康保険協会	委員研修会の共同実施	○令和6年1月24日、25日和歌山東社会保険委員会において、全国健康保険協会和歌山支部との合同による開催	
事業所等	従業員及び事務担当者への年金制度説明会	<p>○企業等からの依頼による説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山東 6回実施(2事業所、4団体)</li> </ul> <p>○算定基礎届説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山東 2回実施</li> <li>・和歌山西 2回実施</li> <li>・田 辺 3回実施</li> </ul> <p>○令和6年10月に改正された短時間労働者の適用拡大予定事業所に対する戸別訪問による制度説明の実施</p> <p>○新規適用事業所に対する事業所調査や戸別訪問による事務担当者への個別説明の実施</p>	
商工会	研修会への講師派遣	○講師派遣の要請はなし	

計画		実績						総括及び課題	
年金セミナー	①年金セミナー実施に向けた教育機関への積極的なアプローチ  ②令和4年度実施校の継続実施	①及び②の実績については以下のとおり						<b>【総括】</b> 教育機関への年金セミナーは26校、1,356人に実施。令和4年度 30校、1,633人に比べると、4校、277人の減少となった。  <b>【課題】</b> 引き続きセミナー実施校の拡大に向けて、積極的なアプローチが必要である。	
			大学・短大	専門学校	高等学校	中学校	支援学校		計
		アプローチ※	2回	7回	20回	28回	1回		58回
		セミナー	1校 1回	7校 7回	13校 13回	4校 8回	1校 1回		26校 30回
		セミナー受講者数	135人	313人	687人	179人	42人		1,356人
※ 電話もしくは訪問による回数									

## 計画

## 実績

## 総括及び課題

令和5年度年金セミナー実施校については以下のとおり

学校名	実施日	対象学年	対象者数
宝塚医療大学	8月9日	2年	135
県立和歌山さくら支援学校	12月6日	保護者	42
県立和歌山高等学校	1月24日	3年	94
和歌山市立城東中学校	2月6日	3年	56
和歌山市立河北中学校	2月13日、 27日、28日	3年	94
県立伊都中央高等学校	2月14日	3年	20
和歌山県歯科衛生士専門学校	2月22日	3年	23
和歌山市医師会看護専門学校	2月28日	1年	24
県立有田中央高校清水分校	12月13日	1年	2
県立海南高校美里分校	1月24日	3年	5

**年金  
制度**



## 計画


## 実績

## 総括及び課題

年金セミナー

学校名	実施日	対象学年	対象者数
近畿大学附属新宮高校	6月19日	3年	114
県立田辺産業技術専門学校	11月22日	1、2年	42
県立南部高等学校龍神分校	12月14日	3年	6
県立南紀高等学校	12月15日	3年	11
県立田辺高等学校	12月19日	3年	31
上南部中学校	1月10日	3年	23
県立新宮高校	1月11日	3年	104
県立南部高等学校	1月12日	3年	69
県立日高高等学校	1月15日	3年	84
高城中学校	1月15日	3年	6
県立田辺工業高等学校	1月17日	3年	95
和歌山工業高等専門学校	2月13日	5年	129
県立串本古座高等学校	2月14日	3年	52
なぎ看護学校	2月21日	3年	26
紀南看護専門学校	2月26日	3年	32
日高看護専門学校	3月5日	1年	37



計画		実績	総括及び課題
年金セミナー	地域年金推進員の委嘱	<p>○令和5年度の地域年金推進員を委嘱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山東2名、田辺1名の計3名を委嘱</li> <li>・中学校での年金セミナーを担当</li> </ul>	<p>【総括】</p> <p>令和4年度に引き続き、地域年金推進員3名を委嘱し、中学校での年金セミナーを開催した。</p> <p>【課題】</p> <p>和歌山東の地域年金推進員が解職したため、補充の必要がある。</p>
リーフレット等の設置	大学等に対し、学生納付特例制度に関するポスターやリーフレット等の設置依頼	<p>○和歌山大学に対して、学生納付特例制度に関するポスターやリーフレット等の設置依頼を実施</p> <div style="text-align: center;">  </div>	<p>【総括】</p> <p>大学のご協力により、学生納付特例制度の周知を行うことができた。</p>

# ○地域相談事業 (1/2)

R5年度

計画		実績				総括及び課題
市町村	遠隔地の市町に赴き、年金全般にかかる相談・受付窓口を開設	○各市町における実施結果は以下のとおり				【総括】 計画どおり実施ができ、年金事務所から遠隔地の地域住民の利便性の向上が図れた。
		市町村	会場	回数	相談者数	
		橋本市	橋本市教育文化会館他	24回	293人	
		※有田市、湯浅町、御坊市においては、和歌山県社会保険労務士会主催の年金相談会を別途実施  ○和歌山県難病子ども保健相談支援センターの要請により難病患者対象の年金相談を実施 ・和歌山東 1回実施(相談者1名) ・田 辺 1回実施(相談者1名)				
ハローワーク	年金制度説明会の開催及び免除申請等の相談窓口の開設	○ハローワーク海南及びハローワーク田辺にて、「雇用保険説明会」の際に失業等による国民年金保険料免除制度について説明				【総括】 ハローワーク海南及びハローワーク田辺の協力を得て、機構職員が失業等による国民年金保険料免除制度について説明会を開催できている。また、和歌山東管内の「ハローワーク和歌山」、「ハローワーク橋本」については、和歌山県社会保険労務士会が委託を受け、失業等による国民年金保険料免除制度について説明
		・和歌山西 28回実施(受講者301名)	・田 辺 25回実施(受講者1,221名)	・和歌山東管内の「ハローワーク和歌山」、「ハローワーク橋本」については、和歌山県社会保険労務士会が委託を受け、失業等による国民年金保険料免除制度について説明		

# ○地域相談事業 (2/2)


R5年度

	計画	実績	総括及び課題
商業施設	各地域の利便性の高い商業施設に赴き、年金全般にかかる相談・受付窓口を開設	<p>○令和5年11月30日(木) 和歌山ミオ北館1階にて実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年金相談</li> <li>・健康相談</li> </ul> <p>・ミオ広場内、ミオ北館前(屋外)、JR和歌山駅中央口(屋外)でのねんきんネット利用促進チラシ等の配布</p>	<p>【総括】</p> <p>11月30日の「年金の日」にあわせて、集客が見込める商業施設において、計画通りに実施ができた。</p>
教育機関	学生納付特例申請等の相談窓口の開設(和歌山大学)	<p>○令和5年11月28日(火) 和歌山大学にて実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生納付特例・ねんきんネット他チラシの配付(200部)</li> <li>・年金相談等(3人)</li> </ul>	<p>【総括】</p> <p>計画通りに実施ができ、学生納付特例・ねんきんネット登録勧奨ができています。</p> <p>【課題】</p> <p>今後は、和歌山大学での年金セミナーの開催を検討する。 (※令和7年7月18日実施予定)</p>




# 〇年金委員活動支援事業

R5年度

計画	実績	総括及び課題
<p>①研修及び意見交換の実施</p> <p>②積極的な情報提供の実施</p> <p>③委嘱数拡大に向けた取組</p> <p>④年金委員表彰の実施</p>	<p>①各年金事務所において、年金委員に対する研修会を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山東 職域型 5回・136名 地域型 1回・5名</li> <li>・和歌山西 職域型 1回・14名 地域型 2回・8名</li> <li>・田 辺 職域型 3回・43名 地域型 2回・64名</li> </ul> <p>②【職域型】 各種啓発資料(※)送付 ※「ねんきんNEWS」</p> <p>【地域型】 各種啓発資料(※)送付 ※「年金委員[地域型]活動の手引き」 ※「ねんきんNEWS」</p> <p>③【職域型】 電話勧奨及び総合調査時等に勧奨</p> <p>【地域型】 退職した職域型委員への勧奨 市町村への協力依頼</p> <p>④令和5年11月10日(金) 和歌山ビッグ愛「大ホール」にて年金委員・健康保険委員 表彰実施(全国健康保険協会と共催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働大臣表彰 1名</li> <li>・日本年金機構理事長表彰 2名</li> </ul>	<p>【総括】 計画どおりに実施できており、引き続き、年金委員の委嘱拡大に向けた取組みを強化する。</p> 

# ○地域年金事業運営調整会議

R5年度

計画	実績	総括及び課題
<p>○令和5年度和歌山県 地域年金事業運営調整会議 の実施</p> 	<p>○和歌山県地域年金事業運営調整会議</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・日時 令和6年2月13日(火) 午後2時から午後4時まで</li><li>・場所 和歌山ビッグ愛 802号室</li><li>・議事<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 令和4年度「地域年金展開事業」事業実施結果について</li><li>(2) 令和5年度「地域年金展開事業」事業実施経過について</li><li>(3) 令和6年度「地域年金展開事業」事業実施計画について</li><li>(4) 意見交換</li></ol></li></ul>	<p>【令和5年度におけるご意見 への引き続きの課題】</p> <p>○「わたしと年金エッセイ」は、 夏休みの課題として取り組 めるようなスケジュール感を もって対応する必要がある。</p> <p>なお、高等学校での「年金セ ミナー」の実施、「わたしと年 金エッセイ」の募集に関する ご意見については、日本年 金機構本部内にて情報共有 済みである。</p>

「ねんきん月間」

日本年金機構では、厚生労働省と協力して毎年11月を「ねんきん月間」と位置付け、国民の皆さまに、年金制度に対する理解を深めていただくため、全国各地で公的年金制度の普及・啓発活動を展開します。

「年金の日」

国民一人一人に『ねんきんネット』等を利用して年金記録や年金受給見込み額を確認していただき、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを目的として、平成26年度から毎年11月30日(いいみらい)を「年金の日」に制定。

【和歌山県における「ねんきん月間」及び「年金の日」の取組事例】

取組	実績
<p>①出張年金相談 (市町村イベント会場・大規模商業施設)</p>	<p>①令和5年11月30日(木) ・「和歌山ミオ北館1F」において年金相談及びチラシ配布</p>
<p>②年金委員表彰及び年金委員研修</p>	<p>②令和5年11月10日(金) ・「和歌山ビッグ愛」にて年金委員・健康保険委員表彰実施 (全国健康保険協会和歌山支部と共催)</p>
<p>③教育機関での学生納付特例申請相談会</p>	<p>③令和5年11月28日(火) ・「和歌山大学学生ホール」にて年金相談会を実施 ・学生納付特例制度周知、ねんきんネット加入促進チラシ等の配布</p>
<p>④その他</p>	<p>④ハローワーク海南、ハローワーク田辺の「雇用保険説明会」において、国民年金保険料失業による特例免除制度周知等を実施 ・和歌山西 5回実施(受講者49名) ・田 辺 5回実施(受講者237名) ・和歌山東管内の「ハローワーク和歌山」、「ハローワーク橋本」については、和歌山県社会保険労務士会が委託を受け、失業等による国民年金保険料免除制度について説明 ハローワーク和歌山(4回実施) ハローワーク橋本(5回実施)</p>

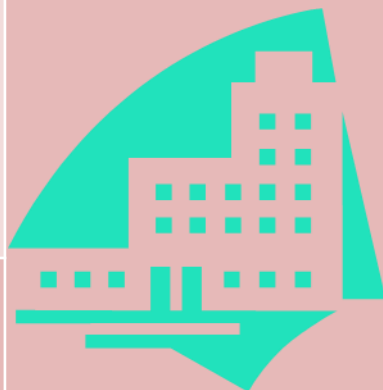


### **3. 令和6年度事業実施経過 (令和6年12月末現在)**

	計画	実績	
市町村等	<ul style="list-style-type: none"> <li>①窓口へのポスター掲示等</li> <li>②広報誌への記事掲載</li> <li>③職員への年金制度説明会</li> <li>④その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市町村の窓口へ法律改正等のポスター掲示及びリーフレット等の配置</li> <li>②市町村広報誌に掲載する年金に関する記事の提供(奇数月)</li> <li>③市町村担当者(5月、6月、11月、12月) <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山東4回、和歌山西4回、田辺2回</li> </ul> </li> <li>④外国人や生活困窮者への取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山県国際交流センターを通じて、広報誌への記事掲載、外国の方に対するサポートメールによる情報提供を実施</li> <li>・県・市町村社会福祉協議会を訪問し、リーフレットの設置依頼、年金制度説明会の開催について説明</li> <li>・民生委員への年金制度説明会 田辺 1回実施(南部町の民生委員)</li> </ul> </li> </ul>	
社会保険労務士会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①広報誌への記事掲載</li> <li>②研修会への講師派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会保険労務士会発行の広報誌へ年金に関する記事を掲載</li> <li>②社会保険労務士会主催の研修会への講師派遣</li> </ul>	
社会保険協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①広報誌への記事掲載</li> <li>②研修会への講師派遣</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会保険協会発行の広報誌へ年金に関する記事を掲載</li> <li>②社会保険協会主催の研修会への講師派遣</li> </ul>	

# ○地域連携事業 (2/2)

R6年度

計画		実績	
全国健康保険協会	委員研修会の共同実施	<p>○実施なし</p> <p>※和歌山東社会保険委員会、和歌山西社会保険委員会並びに田辺社会保険委員会において、単独開催で実施</p> <p>※なお、和歌山東においては、職域型年金委員に対して、令和7年1月29日に全国健康保険協会和歌山支部との合同による開催予定</p>	
事業所等	従業員及び事務担当者への年金制度説明会	<p>○企業等からの依頼による説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山東 3回実施(1事業所、2団体)</li> <li>・和歌山西 1回実施(1事業所)</li> </ul> <p>○算定基礎届説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山東 2回実施</li> <li>・和歌山西 2回実施</li> <li>・田 辺 3回実施</li> </ul> <p>○令和6年10月に改正される短時間労働者の適用拡大予定事業所に対する戸別訪問による制度説明の実施。</p> <p>○新規適用事業所に対する事業所調査や戸別訪問による事務担当者への個別説明の実施</p>	
商工会	研修会への講師派遣	○講師派遣の要請はなし	

計画	実績																																		
<p>①年金セミナー実施に向けた教育機関への積極的なアプローチ</p> <p>②令和5年度実施校の継続実施</p>	①及び②の実績については以下のとおり						<p>年金セミナー対象校の拡大のために、今年度は、「支援学校」及び「外国人学校」への勧奨を積極的に実施し、「支援学校」及び「外国人学校」とも前年度以上の実施となっている。</p> <p>※支援学校 4校増加 外国人学校 2校増加</p>																												
		大学・短大	専門学校	高等学校	中学校	支援学校		計																											
	アプローチ※	3回	10回	35回	28回	5回		81回																											
	セミナー	1校 1回	7校 8回	5校 5回	3校 3回	4校 4回		20校 21回																											
	セミナー受講者数	125人	411人	284人	58人	111人		989人																											
	※ 電話もしくは訪問による回数																																		
	令和6年度年金セミナー実施校については以下のとおり																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>実施日</th> <th>対象学年</th> <th>対象者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和歌山社会福祉専門学校 (橋本キャンパス)</td> <td>6月28日、 7月18日</td> <td>1,2年</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>宝塚医療大学</td> <td>8月9日</td> <td>2年</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>県立紀北支援学校</td> <td>9月4日</td> <td>保護者</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>県立きのかわ支援学校</td> <td>9月11日</td> <td>保護者</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>県立和歌山さくら支援学校</td> <td>10月28日</td> <td>3年</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>県立和歌山さくら支援学校</td> <td>12月4日</td> <td>保護者</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>						学校名	実施日	対象学年	対象者数	和歌山社会福祉専門学校 (橋本キャンパス)	6月28日、 7月18日	1,2年	40	宝塚医療大学	8月9日	2年	125	県立紀北支援学校	9月4日	保護者	34	県立きのかわ支援学校	9月11日	保護者	44	県立和歌山さくら支援学校	10月28日	3年	11	県立和歌山さくら支援学校	12月4日	保護者	22	
学校名	実施日	対象学年	対象者数																																
和歌山社会福祉専門学校 (橋本キャンパス)	6月28日、 7月18日	1,2年	40																																
宝塚医療大学	8月9日	2年	125																																
県立紀北支援学校	9月4日	保護者	34																																
県立きのかわ支援学校	9月11日	保護者	44																																
県立和歌山さくら支援学校	10月28日	3年	11																																
県立和歌山さくら支援学校	12月4日	保護者	22																																


## 計画

## 実績

学校名	実施日	対象学年	対象者数
和歌山社会福祉専門学校	5月22日	2年	62
和歌山医療スポーツ専門学校	11月22日	1,2年	20
県立有田中央高校	12月11日	3年	56
国保野上厚生総合病院付属看護専門学校	12月20日	2,3年	68
和歌山社会福祉専門学校	5月22日	3年	37
和歌山工業高等専門学校	8月1日	5年	139
県立田辺産業技術専門学校	11月22日	1,2年	45
高城中学校	12月6日	3年	11
上南部中学校	12月16日	3年	26
熊野高校	12月18日	3年	123
印南中学校	12月19日	3年	21
県立南紀高校	12月20日	3年	12
県立南部高等学校龍神分校	12月20日	3年	7
近大附属新宮高校	12月23日	3年	86

年金  
制度



計画		実績	
年金セミナー	○地域年金推進員の委嘱	○令和6年度の地域年金推進員を委嘱 ・和歌山東1名、田辺1名の計2名を委嘱 ・中学校での年金セミナーを担当	
	○外部研修の受講	○外国人に対する年金セミナーで、年金制度をより理解していただくため、和歌山県国際交流協会の協力を得て、令和7年1月30日、「外国の方にはわかりやすい説明講座」を受講予定	
リーフレット等の設置	大学等に対し、学生納付特例制度に関するポスターやリーフレット等の設置依頼	○県内の大学・専門学校等に対して、学生納付特例制度に関するポスターやリーフレット等の設置依頼を実施  ○県内の大学・専門学校等に対して、外国人被保険者向けのポスターやリーフレット等の設置依頼を実施	

# ○地域相談事業 (1/2)

R6年度

計画		実績			
市町村	遠隔地の市町に赴き、年金全般にかかる相談・受付窓口を開設	○各市町における実施結果は以下のとおり			
		市町村	会場	回数	相談者数
		橋本市	橋本市教育文化会館他	18回	234人
		※有田市、湯浅町、御坊市においては、和歌山県社会保険労務士会主催の年金相談会を別途実施  ○和歌山県難病子ども保健相談支援センターの要請により難病患者対象の年金相談を実施予定 ・和歌山東 1回実施(相談者4名) ・田 辺 2回実施(相談者2名)			
ハローワーク	年金制度説明会の開催及び免除申請等の相談窓口の開設	○ハローワーク海南及びハローワーク田辺にて、「雇用保険説明会」の際に失業等による国民年金保険料免除制度について説明			
		・和歌山西 32回実施(受講者343名) ・田 辺 40回実施(受講者1,766名) ※なお、和歌山東管内の「ハローワーク和歌山」、「ハローワーク橋本」については、和歌山県社会保険労務士会が委託を受け、失業等による国民年金保険料免除制度について説明  ○和歌山東において、ハローワーク和歌山主催の退職者に対する年金セミナーに講師派遣による説明(受講者22名)			

# ○地域相談事業 (2/2)

R6年度

計画	実績	
<p>各地域の利便性の高い商業施設に赴き、年金全般にかかる相談・受付窓口を開設</p> <p>商業施設</p> 	<p>○令和6年11月30日(土) 和歌山ミオ北館1階にて実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年金相談 10件</li> <li>・健康相談 15件</li> <li>・ミオ広場内、ミオ北館前(屋外)、JR和歌山駅中央口(屋外)でのねんきんネット利用促進チラシ等の200部配布</li> </ul>	<p>「年金の日」の取組みとして、11月30日が土曜日であったため、お客様も多く、ねんきんネット等のチラシについて、受け取っていただきやすい状況であった。</p>
<p>学生納付特例申請等の相談窓口の開設</p> <p>教育機関</p>	<p>○令和6年11月26日(火) 和歌山大学にて実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生納付特例・ねんきんネット他チラシの200部配付</li> <li>・年金相談等 3件</li> </ul> <p>(和歌山大学)</p> 	<p>令和7年度は、和歌山大学において、年金セミナーの開催を実施。(令和7年7月18日開催予定)</p>

# ○年金委員活動支援事業

計画	実績	
①研修及び意見交換の実施	①各年金事務所において、年金委員に対する研修会を実施	
	・和歌山東 職域型 3回・56名 地域型 1回・8名	
	・和歌山西 職域型 1回・10名 地域型 2回・8名	
	・田 辺 職域型 4回・51名 地域型 2回・66名	
②積極的な情報提供の実施	②【職域型】 各種啓発資料(※)送付(4、7、10月) ※「ねんきんNEWS」	
	【地域型】 各種啓発資料(※)送付(4、7、10月) ※「ねんきんNEWS」	
③委嘱数拡大に向けた取組	③【職域型】	
	新規適用事業所等への勧奨（総合調査時）	
	年金委員未設置事業所への電話・文書勧奨	
	【地域型】	
	退職した職域型委員への勧奨	
	市町村、民生委員、教育機関への協力要請	
④年金委員表彰の実施	④令和6年11月20日(水)	
	「和歌山ビッグ愛 大ホール」にて年金委員・健康保険委員	
	表彰実施(全国健康保険協会と共催)	
	・厚生労働大臣表彰 1名	
	・日本年金機構理事長表彰 3名	
	・日本年金機構理事表彰 2名	



「ねんきん月間」

日本年金機構では、厚生労働省と協力して毎年11月を「ねんきん月間」と位置付け、国民の皆さまに、年金制度に対する理解を深めていただくため、全国各地で公的年金制度の普及・啓発活動を展開します。

「年金の日」

国民一人一人に『ねんきんネット』等を利用して年金記録や年金受給見込み額を確認していただき、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを目的として、平成26年度から毎年11月30日(いいみらい)を「年金の日」に制定。

【和歌山県における「ねんきん月間」及び「年金の日」の取組事例】

取組	実績
<p>①出張年金相談 (市町村イベント会場・大規模商業施設)</p>	<p>①令和6年11月30日(土) ・「和歌山ミオ北館1F」において年金相談及びチラシ配布 ・年金事務所の開所による年金相談実施</p>
<p>②年金委員表彰及び年金委員研修</p>	<p>②令和6年11月11日(月) 全国年金委員研修 令和6年11月20日(水) 「和歌山ビッグ愛」にて年金委員・健康保険委員表彰実施 (全国健康保険協会和歌山支部と共催)</p>
<p>③教育機関での学生納付特例申請相談会</p>	<p>③令和6年11月26日(火) ・「和歌山大学学生ホール」にて年金相談会を実施 ・学生納付特例制度周知、ねんきんネット加入促進チラシ等の配布</p>
<p>④その他</p>	<p>④その他 ・ハローワーク海南、ハローワーク田辺の「雇用保険説明会」において、国民年金保険料失業による特例免除制度周知等を実施 ・令和6年11月21日(木)20歳到達者オンライン説明会 ・令和6年11月27日(水)和歌山県JA退職者セミナー開催 ・令和6年11月の毎週火曜日にハローワーク和歌山、毎週木曜日にハローワーク橋本にて、社会保険労務士会が委託を受け、失業等による国民年金保険料免除制度について説明</p>

# 4. 令和7年度事業計画(案)

## ○市町村、自治会、事業所、関係機関・団体を対象とした取組(1/2)

正しい年金制度の知識や手続き、制度改正等の最新情報を地域において周知することは、地域年金展開事業の重要な取組であるため、市町村、自治会、事業所、関係機関(ハローワーク、社会福祉協議会、教育委員会等)、関係団体(年金受給者協会、社会保険労務士会、社会保険委員会、社会保険協会等)に対し、あるいは、これらの機関と連携して、地域に根付いた情報提供活動や年金制度説明会等を実施する。主な内容は、以下のとおり。

### 1. チラシ・ポスター等の配布

年金制度に関するチラシ・リーフレットの配布・設置、及びポスター掲示等を市町村、関係機関や関係団体に積極的に依頼する。

依頼については、事前に連絡するなど丁寧な対応を実施すること。

また、地域型、職域型それぞれの年金委員の協力を得て実施することも可能とする。

### 2. 年金制度説明会

企業、地方自治体、教育施設等からの要請に対して、積極的に対応するとともに、県民の皆様に対し、制度を知らないことによる不利益を生じさせないための情報提供を目的とした説明会を実施する。

また、要請の期待にそえるため、職員の講師養成研修等、人材育成を強化する。

### 3. 出張年金相談会

年金事務所が主体となり、市町村、自治会、大学、商業施設、その他イベント会場等で行う相談会(学生納付特例申請窓口、免除申請窓口を含む)を実施する。

## ○市町村、自治会、事業所、関係機関・団体を対象とした取組(2/2)

### 4. 地域年金事業運営調整会議

地域年金展開事業は、地域・教育・企業の中で公的年金制度に対する理解をより深め、世代・年齢、地域・職域を越えた社会連帯を図ることを目的としている。そのため、各都道府県に有識者や関係機関・団体の民間委員から構成される「地域年金事業運営調整会議」を設置し、地域に密着した公的年金制度の周知方法や納付率向上策等について意見交換を行い、事業推進につなげる。

### 5. ねんきん月間・年金の日の取組

毎年11月の「ねんきん月間」は、厚生労働省と協力して、公的年金制度の普及・啓発活動及び国民年金保険料収納対策を積極的に行うこととしている。また、11月30日(いいみらい)は、厚生労働省において「年金の日」と定められていることから、「ねんきん月間」と併せてねんきんネット等の普及を促進する。なお、年金委員にも協力を依頼し、活動への参画を求める。

### 6. 「わたしと年金」エッセイ

年金制度の意義や公的年金制度と国民の結びつきなどについて考えていただくため、自身や、家族等の身近な方と公的年金制度との関わりについて、エッセイを募集する。

募集にあたっては、地域年金推進員の活用や関係機関・関係団体の協力を得ながら実施する。



## ○教育機関を対象とした取組

学生・生徒等の若年層に対して、年金制度の正しい知識や手続きを理解していただくこと、また、年金制度が身近で重要なものであることを学んでいただくことは、地域年金展開事業の核となる取組であるため、各種教育機関の協力をいただきながら年金セミナーを実施する。

### 1. アプローチ

- (1) 県代表年金事務所は県教育委員会、県学校長会等に対する周知、協力要請を行う。
- (2) 対象校拡大のために、年金事務所は高等学校長会や学校に対して、年度当初より個別にアプローチする。  
なお、アプローチは、地域年金推進員への協力要請も可能とする。
- (3) 大学へ年金セミナー開催の周知、協力依頼を行う。またその際は、大学のホームページに年金制度啓発資料の掲載についても依頼する。

### 2. 年金セミナー

年金セミナーの実施方法は、以下のとおり。

- (1) 機構職員や地域年金推進員が教育機関を訪問し、教室・講堂・体育館等において、学生・生徒・教職員・学生の保護者と直接対面してセミナーを実施する。
- (2) 機構職員等が教育機関を訪問し、当該機関のWeb会議ツール等を使用して、学生等と非対面でセミナーを実施する。
- (3) 専用端末に登録されているWeb会議ツールを使用して、学生等と非対面でセミナーを実施する。
- (4) 機構本部で作成した解説付きセミナー用動画(オンライン動画)を視聴する。

## ○年金委員を対象とした取組

日本年金機構法第30条に規定する年金委員については、年金制度について広く国民の皆様に周知するとともに年金制度への理解と信頼を深めていただくための普及・啓発活動を行う重要な役割を担っており、この年金委員活動の一層の活性化を図る必要がある。引き続き、委嘱拡大をはじめ、情報提供や研修・連絡会の充実など年金委員の活動を支援する取組を推進する。

### 1. 委嘱拡大に向けた取組

職域型にあつては、事業主または担当者が他業務で年金事務所に来所する機会を捉えて勧奨・案内を実施するとともに、年金委員未設置事業所に対しては、電話・文書により積極的な勧奨を行う。なお、勧奨の際は、「委嘱勧奨用チラシ」や「年金委員推薦書」を同時配付する。

地域型については、市町村職員、教育機関、自治会長や民生委員、また関係団体への積極的な勧奨を行う。

### 2. 年金委員の活動支援

年金委員活動の活性化とその委嘱拡大を最重要課題と位置づけ、地域型年金委員連絡会や年金委員研修等による情報発信の充実を図り、年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行い、機構本部と連携し年金委員に対する必要な支援を行うとともに、関係団体（年受給者協会、社会保険労務士会、社会保険委員会、社会保険協会）等への働きかけを強化し、その委嘱拡大に努める。

### 3. 年金委員表彰

多年にわたる活動に謝意を表すとともに、公的年金事業の推進及び年金委員活動の更なる活性化を目的とし、年金委員としての功績が特に顕著と認められる者を表彰する。

## ○職員の育成

地域年金展開事業を円滑に推進するため、セミナー講師としてのスキル向上など職員の育成にも積極的に取り組むこととする。

### 1. 機構のWeb会議ツール実機研修

日本年金機構のインターネット専用端末に登録されたWeb会議ツールの操作方法についての基本操作を中心に研修する。

### 2. 講師養成研修

セミナー又は研修講師としての必要なスキル、Web会議ツールを使用し非対面でセミナー等を実施する場合の留意点等を外部講師により研修する。

### 3. 新入構員研修

テレビ会議システムを使用し、地域年金展開事業の目的や概要について研修する。



## ○スケジュール(令和7年4月～令和8月3月)

年 月	市町村、自治会、事業所、関係機関・団体を対象とした取組	教育機関を対象とした取組	年金委員を対象とした取組
令和7年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●社会保険労務士会、社会保険協会発行の広報誌への記事掲載 【和歌山東】</li> <li>●市町村における出張年金相談 【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ねんきんNEWS」を活用した年金委員への情報提供 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●市町村広報誌への記事掲載 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●市町村における出張年金相談 【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●「わたしと年金」エッセイ募集に向けた教育機関へのアプローチ 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●社会保険協会発行の広報誌への記事掲載 【和歌山東】</li> <li>●市町村における出張年金相談 【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●「わたしと年金」エッセイ募集に向けた教育機関へのアプローチ 【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●職域型年金委員への研修会 【和歌山東】</li> </ul>

年 月	市町村、自治会、事業所、関係機関・団体を対象とした取組	教育機関を対象とした取組	年金委員を対象とした取組
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●市町村広報誌への記事掲載【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●社会保険労務士会発行の広報誌への記事掲載【和歌山東】</li> <li>●市町村における出張年金相談【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ねんきんNEWS」を活用した年金委員への情報提供【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●職域型年金委員研修会【和歌山西、田辺】</li> <li>●地域型年金委員連絡協議会、研修会【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●社会保険協会発行の広報誌への記事掲載【和歌山東】</li> <li>●企業等の年金制度説明会【和歌山東】</li> <li>●市町村における出張年金相談【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●市町村広報誌への記事掲載【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●市町村における出張年金相談【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	

年 月	市町村、自治会、事業所、関係機関・団体を対象とした取組	教育機関を対象とした取組	年金委員を対象とした取組
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●社会保険労務士会、社会保険協会発行の広報誌への記事掲載【和歌山東】</li> <li>●市町村における出張年金相談【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ねんきんNEWS」を活用した年金委員への情報提供【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●市町村広報誌への記事掲載【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●企業等の年金制度説明会【和歌山東】</li> <li>●市町村における出張年金相談【和歌山東】</li> <li>●ねんきん月間の取組 商業施設やイベント会場での出張年金相談【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●ねんきん月間の取組 大学構内での年金相談・受付窓口の開設【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域型年金委員連絡会及び研修会【和歌山東、和歌山西】</li> <li>●年金委員表彰の実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●社会保険協会発行の広報誌への記事掲載【和歌山東】</li> <li>●市町村における出張年金相談【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	

年 月	市町村、自治会、事業所、関係機関・団体を対象とした取組	教育機関を対象とした取組	年金委員を対象とした取組
令和8年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●市町村広報誌への記事掲載【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●社会保険労務士会発行の広報誌への記事掲載【和歌山東】</li> <li>●市町村における出張年金相談【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ねんきんNEWS」を活用した年金委員への情報提供【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●職域型年金委員研修会【和歌山東】</li> <li>●地域型年金委員連絡会及び研修会【田辺】</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●社会保険協会発行の広報誌への記事掲載【和歌山東】</li> <li>●企業等の年金制度説明会【和歌山東】</li> <li>●市町村における出張年金相談【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関(市町村、社会保険労務士事務所等)の窓口へのポスター掲示、リーフレットの配置【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●市町村広報誌への記事掲載【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●市町村における出張年金相談【和歌山東】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年金セミナー実施に向けた教育機関へのアプローチ【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> <li>●年金セミナーの実施【和歌山東、和歌山西、田辺】</li> </ul>	

## 5. 参考「わたしと年金」エッセイの募集（1/2）

日本年金機構では、公的年金制度の意義や、国民の皆様の結びつきなどについて、皆様と一緒に考えていくことを目的として、応募者ご自身やご家族などの身近な方と公的年金制度との関わりについて、「わたしと年金」をテーマにしたエッセイを募集しています。

### <エッセイ応募件数(和歌山県)>

	一般	学生	計
令和4年度	0件	0件	0件
令和5年度	0件	0件	0件
令和6年度	0件	0件	0件

### <エッセイ募集にかかるご支援、ご協力一覧>

団体名	ご支援・ご協力内容
和歌山県教育委員会	県内の公立高等学校への周知文書及びポスター、リーフレットの配布要請。
和歌山市教育委員会	市内の中学校校長会への出席依頼を行い、学校長に対し周知及びポスター、リーフレットの配布要請。
岩出市教育委員会	市内の中学校校長会への出席依頼を行い、学校長に対し周知及びポスター、リーフレットの配布要請。
紀の川市教育委員会	市内の中学校校長会への出席依頼を行い、学校長に対し周知及びポスター、リーフレットの配布要請。
かつらぎ町教育委員会	町内の中学校校長会への出席依頼を行い、学校長に対し周知及びポスター、リーフレットの配布要請。

## 5. 参考 「わたしと年金」エッセイの募集 (1/2)

＜エッセイ募集にかかるご支援、ご協力一覧＞

団体名	ご支援・ご協力内容
橋本市教育委員会	市内の中学校校長会への出席依頼を行い、学校長に対し周知及びポスター、リーフレットの配布要請。
九度山町教育委員会	町内の中学校校長会へ出席依頼を行い、学校長に対し周知及びポスター、リーフレットの配布要請。
高野町教育委員会	町内の市立中学校校長会において、学校長に対し周知文書及びポスター、リーフレットの配布要請。
和歌山県社会保険協会	協会広報誌「ほっと便」への記事掲載。
海南市教育委員会	教育委員会を訪問し、周知要請を行う。管内の中学校校長会での周知及びポスター、リーフレットの配布要請。
有田市教育委員会	教育委員会を訪問し、周知要請を行う。管内の中学校校長会での周知及びポスター、リーフレットの配布要請。
湯浅町教育委員会	教育委員会を訪問し、周知要請を行う。管内の中学校校長会での周知及びポスター、リーフレットの配布要請。
県立南部高校	校長先生、教頭先生への募集案内と、ポスター、リーフレットの配布。
県立田辺高校・中学校	教頭先生への募集案内とポスター、リーフレットの配布。
県立神島高校	教頭先生への募集案内とポスター、リーフレットの配布。
県立熊野高校	教頭先生への募集案内とポスター、リーフレットの配布。
和歌山工業高等専門学校	セミナー開催時、ポスター掲示依頼と参加生徒への募集案内の実施。

# 令和5年度 年金セミナー アンケート集計結果

実施校数: 26校

人数: 1,356名



和歌山県内年金事務所

# 1. 年金のイメージ

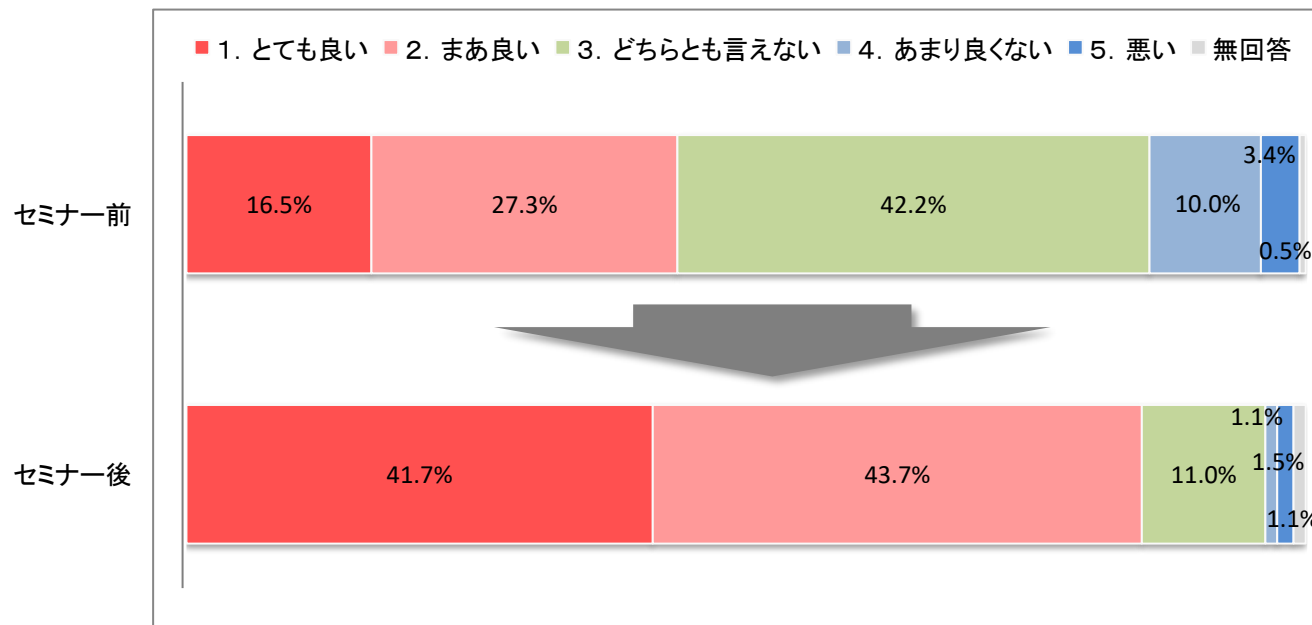
## ○セミナー前

選択肢	回答
1. とても良い	216件
2. まあ良い	357件
3. どちらとも言えない	551件
4. あまり良くない	130件
5. 悪い	45件
無回答	7件



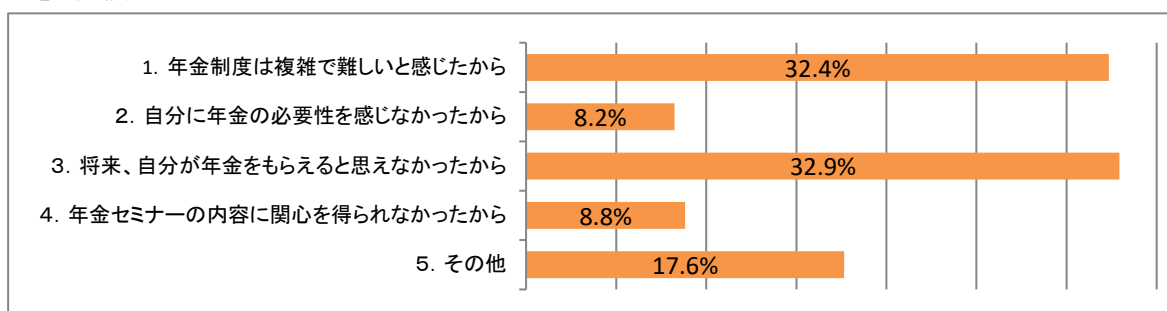
## ○セミナー後

選択肢	回答
1. とても良い	544件
2. まあ良い	571件
3. どちらとも言えない	144件
4. あまり良くない	14件
5. 悪い	19件
無回答	14件



※セミナー後も「3. どちらとも言えない」「4. あまり良くない」「5. 悪い」を選択された方

選択肢	回答
1. 年金制度は複雑で難しいと感じたから	55件
2. 自分に年金の必要性を感じなかったから	14件
3. 将来、自分が年金をもらえると思えなかったから	56件
4. 年金セミナーの内容に関心を得られなかったから	15件
5. その他	30件

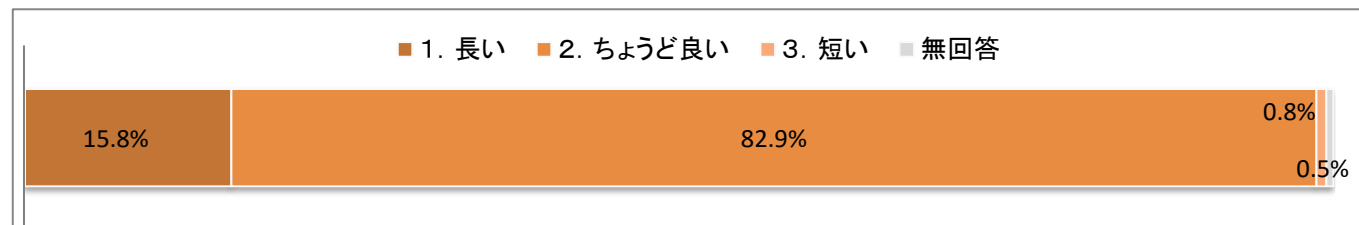


『まあ良い』以上の評価は、セミナー前の **43.9%** から、セミナー後は **85.4%** になりました。

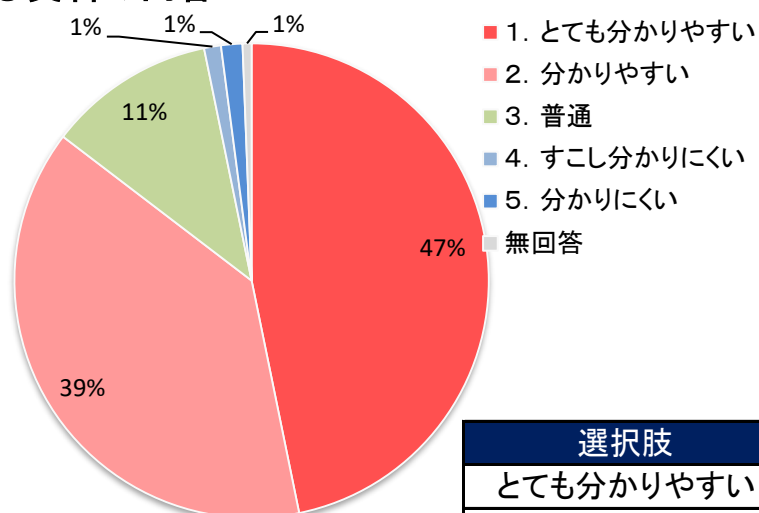
## 2. 講義について

### ○説明時間の長さ

選択肢	回答
長い	206件
ちょうど良い	1,083件
短い	10件
無回答	7件

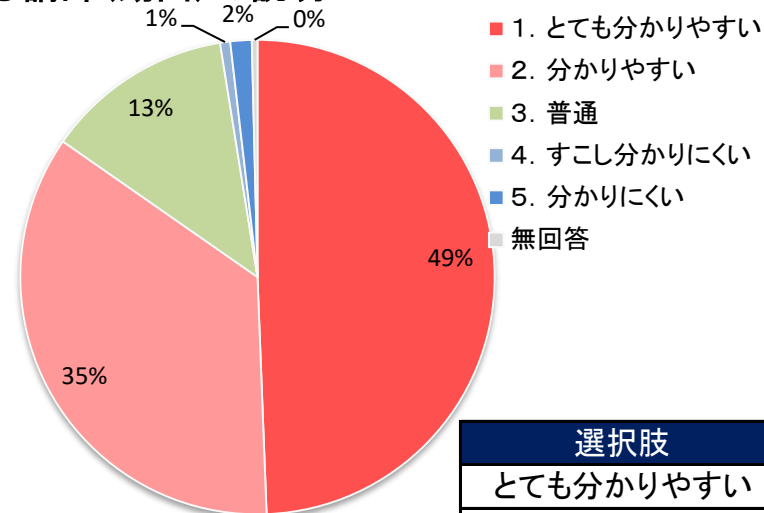


### ○資料の内容



選択肢	回答
とても分かりやすい	611件
分かりやすい	504件
普通	149件
少し分かりにくい	15件
分かりにくい	19件
無回答	8件

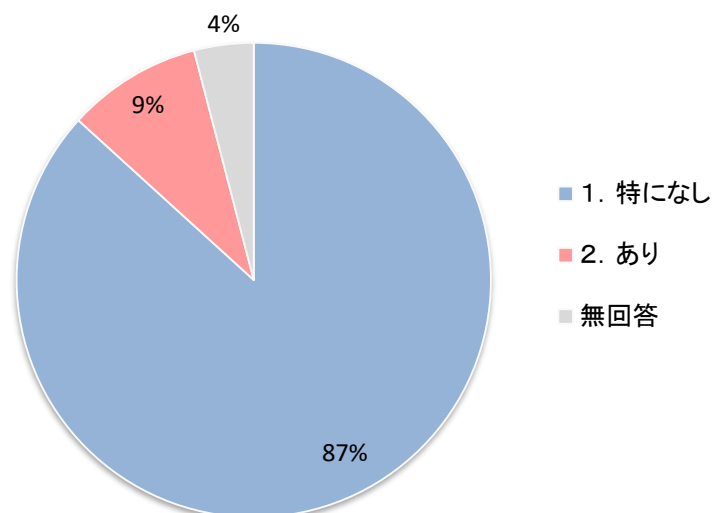
### ○講師(動画)の説明



選択肢	回答
とても分かりやすい	645件
分かりやすい	461件
普通	167件
少し分かりにくい	9件
分かりにくい	19件
無回答	5件

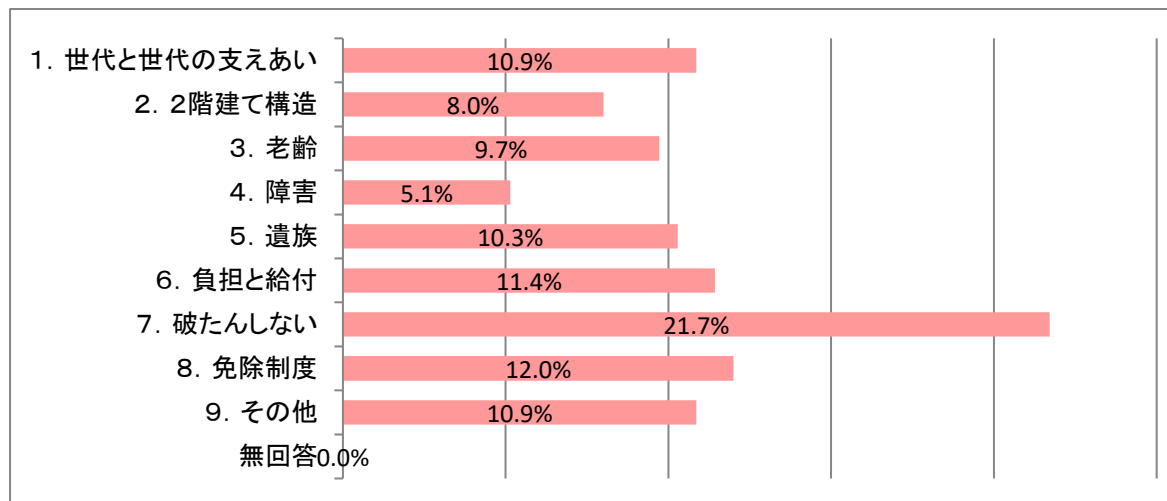
## ○詳しく説明してほしい内容の有無

選択肢	回答
特になし	1,133件
あり	120件
無回答	53件



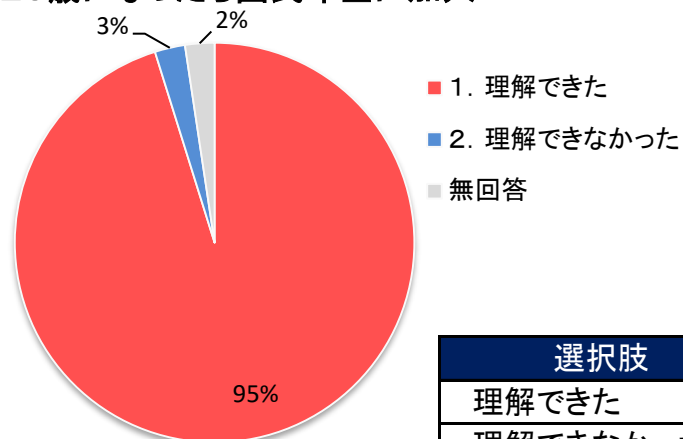
### 「あり」の場合(複数回答)

選択肢	回答
世代と世代の支えあい	19件
2階建て構造	14件
老齢年金	17件
障害年金	9件
遺族年金	18件
保険料負担と給付	20件
公的年金は破綻しない	38件
保険料の免除制度	21件
その他	19件
無回答	0件



### 3. 年金制度の理解度

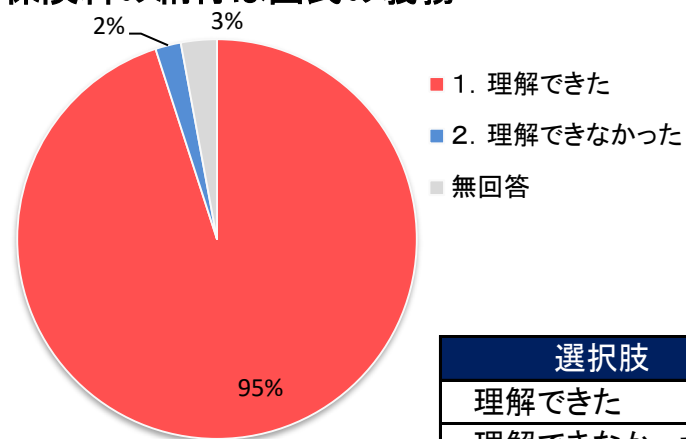
○20歳になったら国民年金に加入



- 1. 理解できた
- 2. 理解できなかった
- 無回答

選択肢	回答
理解できた	1,243件
理解できなかった	32件
無回答	31件

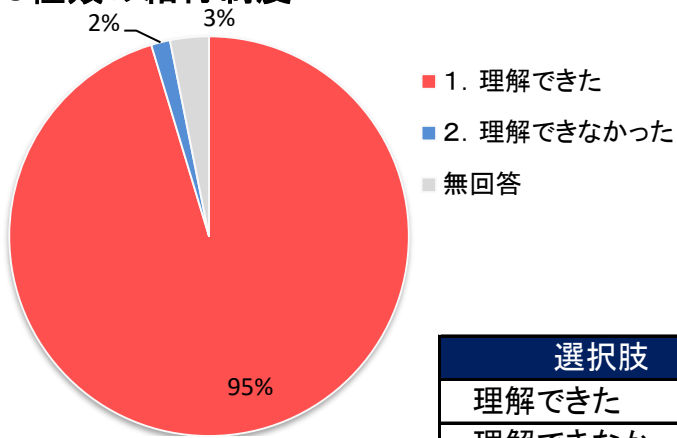
○保険料の納付は国民の義務



- 1. 理解できた
- 2. 理解できなかった
- 無回答

選択肢	回答
理解できた	1,241件
理解できなかった	27件
無回答	38件

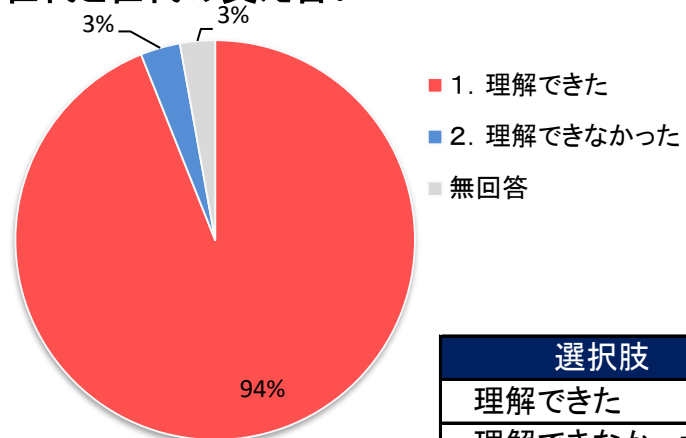
○3種類の給付制度



- 1. 理解できた
- 2. 理解できなかった
- 無回答

選択肢	回答
理解できた	1,245件
理解できなかった	20件
無回答	41件

○世代と世代の支え合い



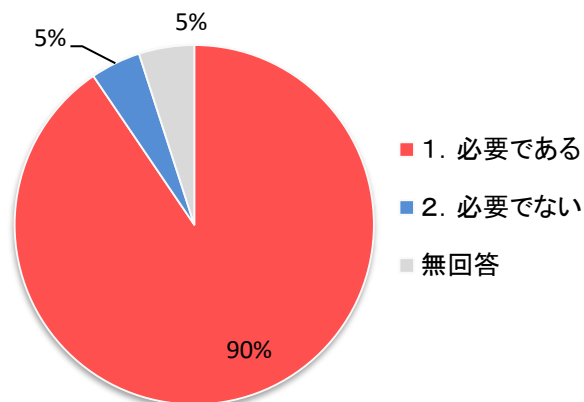
- 1. 理解できた
- 2. 理解できなかった
- 無回答

選択肢	回答
理解できた	1,227件
理解できなかった	42件
無回答	37件

## 4. 年金制度の必要性

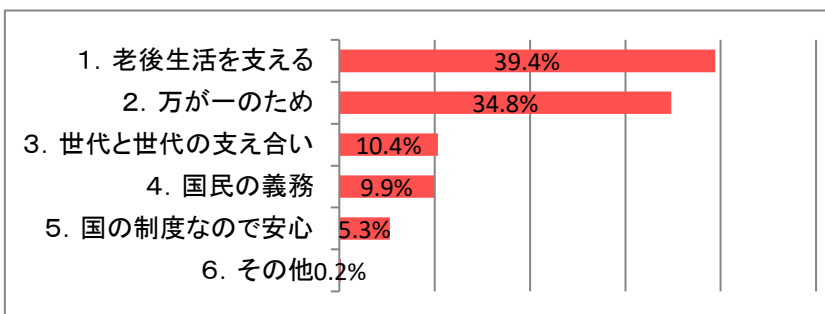
### ○年金制度は必要か

選択肢	回答
必要である	1,182件
必要でない	59件
無回答	65件



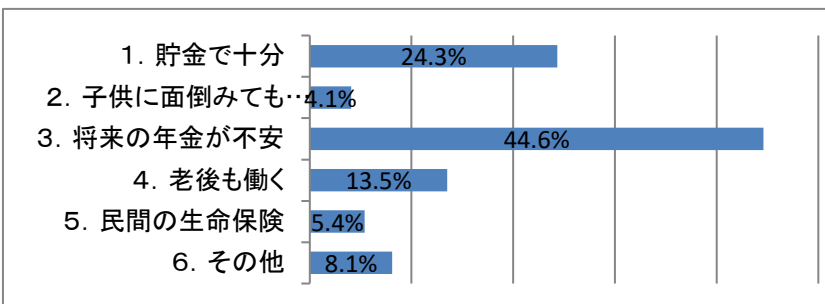
#### 「必要」の場合(複数回答)

選択肢	回答
老後生活を支える	921件
万が一のため	814件
世代と世代の支え合い	242件
国民の義務	232件
国の制度なので安心	124件
その他	4件



#### 「必要でない」の場合(複数回答)

選択肢	回答
貯金で十分	18件
子供に面倒みてもらう	3件
将来の年金が不安	33件
老後も働く	10件
民間の生命保険	4件
その他	6件



## 5. ご意見・ご感想

(1/2)

### 【良かったという意見】

- ・年金は老後のためだけにあるのではなく、障害や遺族といった方たちのためにもあるということがわかりました。
- ・年金は老後のためだけだと思っていたけれど、他にもたくさん役に立つことがあるとわかりました。
- ・公的年金は若者への負担が多くなると感じていたけど、学生納付特例制度などを利用して年金を納めたいと思った。
- ・今まで年金は老後の話だと思っていたので今の自分たちには関係ないと思っていたけど、これから保険料を納める側としても、年金を受け取る側としても深く関わっていくものだとわかりました。
- ・年金にはたくさんの役割があり、もしもの時も支えてくれるので、しっかり保険料を払おうと思います。
- ・20歳になったら必ず学生納付特例の手続きをしようと思った。
- ・FPの勉強を始めたのですが、ちょうど年金について学んだばかりだったので、くわしく聞けてよかったです。より理解が深まりました。
- ・今まで年金や保険についてあまり知らなかったのがためになりました。ありがとうございました。
- ・年金と聞くと難しいイメージがあったのですが今日の講義を受けて、年金はそこまで難しいものではないと思えました。
- ・年老いた後につかうお金は自分で貯金しておけばいいやん、と思っていたけど、けがや病気、お父さんが亡くなったときももらえると知って、ぜひ払っておかないと！！という考えに変わりました。ありがとうございました。
- ・年金の支払い方法にPayPayなどのキャッシュレス決済が使えるのはびっくりした。
- ・20歳から年金を納めないといけないことを知らなかったのが、今回のセミナーで知ることができて良かったです。
- ・年金は破たんしないのか心配だったけど対策がとられていてよかった。

## 5. ご意見・ご感想

---

(2/2)

### 【良くなかったという意見】

- ・第1号被保険者と第2号被保険者の年金の制度の違いが分かりにくかった。
- ・税を納めなかったら脱税ですが、多く税を納めるとほめられるんですか？
- ・長かった。3分以内にしてほしい。
- ・年金は必要だが、税金・奨学金と払う必要があるもの多いので、将来に不安さはある。
- ・年金は難しい。
- ・若者の負担が大きすぎると思う。